



JAMS NEWS

日本経営システム学会
<http://www.jams-web.jp/>

日本経営システム学会 第74回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥こととお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第74回全国研究発表大会が2025年5月31日(土)、6月1日(日)に開催されます。多くの会員の皆さまのご参加およびご発表を心よりお待ちしております。

記

開催日：2025年5月31日(土)、6月1日(日)

主催校：東京大学本郷キャンパス

〒113-8654 文京区本郷7-3-1 工学部3号館(安田講堂に向かって左奥の建物)

交通アクセス https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/campus-guide/map01_02.html

工学部3号館 https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_04_j.html

開催形式：対面での実施

連絡先：大会実行委員長 東京大学 川中孝章 E-mail:kawanaka@cce.t.u-tokyo.ac.jp

副委員長 東京大学 田中謙司 E-mail:tanaka@tmi.t.u-tokyo.ac.jp

主催：日本経営システム学会

統一論題：「ものづくり・コトづくり・経営システム」

参加費：会員5,000円、学生会員3,000円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員6,000円、非会員学生4,000円(当日支払は各1,000円高)

※参加人数の事前把握と受付混雑緩和のため、事前の参加申込へのご協力をお願いいたします。

懇親会費：会員5,000円、学生会員3,000円、協賛学会員5,000円、非会員6,000円

(当日支払各1,000円高)。準備の関係上、事前申し込みをお願いします。

昼食：5月31日(土)、6月1日(日)ともに学内の中央食堂およびコンビニエンスストアが利用可能です。周辺にも飲食店が多数ありますのでご利用下さい。

宿泊：大学まで30分圏内に、多くのホテルがございますのでご利用下さい。

発表申込：発表申し込みは、学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/> の発表申込フォームから申し込みいただくか、ダウンロードした申込書に必要事項を記入の上、メール添付で学会事務局 E-Mail: keieisys@jams-web.jp へ、3月28日(金)までに送信してください。本JAMS NEWSの発表申込書を学会事務局宛 Fax.03-3371-5185 にご送付いただいても構いません。

原稿締切：pdf および word 入稿または郵送にて、4月28日(月)まで(厳守)、学会事務局宛または第74回大会発表原稿入稿フォームからご投稿ください。

参加申込：次号JAMS NEWSに同封の振込用紙またはHPの振込方法を参考に5月23日(金)までに上記金額をお振込み下さい。期限後に振込みされた方は振込控えまたはコピーをお持ち下さい。

■大会会場へのアクセス

最寄り駅からのアクセス

- ・本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)より徒歩15分
- ・本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)より徒歩13分
- ・湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)より徒歩6分
- ・東大前駅(地下鉄南北線)より徒歩7分
- ・春日駅(地下鉄三田線)より徒歩12分

■研究発表に関する細則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して「研究発表細則」(学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/download/jams-kenkyuhappyou.pdf>) に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この細則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

■学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい。

- ・学生セッションの発表は、正会員との連名とし、ファースト・オーサーは学生とします。
- ・学生セッションでの単独発表は、正会員の学生に限ります。
- ・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、単独発表、連名発表のファースト・オーサーの学生のみとします。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず2頁とします。

第 73 回全国研究発表大会の報告

実行委員長 広島工業大学 松本慎平

第 73 回全国研究発表大会は、2024 年 12 月 7 日 (土)、8 日 (日) の 2 日間、広島工業大学五日市キャンパスにて開催させていただきました。

統一論題及び基調講演は「技術の民主化と経営システム」とし、株式会社 LTS、広島インターネットビジネスソサエティ・DX 研究部会副部会長、特定非営利活動法人 HMCN の武村達也様にご発表いただきました。

研究の発表件数は 87 件 (一般発表 33 件、学生発表 47 件、研究部会発表 7 件) であり、参加者は 155 名と多くの方々にご参加いただき、活発な議論が行われました。

また、懇親会では 53 名のご参加があり、盛大に開催することができました。

会長の椎原先生をはじめ理事の先生方、事務局の皆様、発表・司会をお引き受け下さった会員の皆様の多大なご協力を賜り、無事開催を終えることができました。深く御礼申し上げます。

学生研究発表優秀賞について

表彰委員長 深澤 琢也

第 73 回全国研究発表大会 (会場：広島工業大学 五日市キャンパス) 終了後、表彰委員会において、厳正かつ慎重に受賞候補者を選考いたしました。その後、理事会の審議を経て下記 5 名が学生研究発表優秀賞の受賞者に決定しましたので報告いたします。

「質合成コントロール法による酒税改正の影響の予測」

古賀 矢響 (福岡工業大学)

「待ち時間を考慮した通勤カープールモデル」

出水 継 (筑波大学)

「大量調理現場における衛生管理を考慮した調理手順の最適化」

尾崎 佑樹 (神奈川大学)

「航空機製造における OEM と Tier1 の戦略的意思決定の相互作用に関する研究」

金升 将征 (立命館大学)

「ふるさと納税制度を利用したクラウドファンディングの成功要因—ロジックモデルによる分と機械学習を用いた影響度の可視化—」

岸本 樹 (京都大学)

2024 年度第 2 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2024 年 9 月 18 日（水） 18 時 00 分～19 時 30 分
- II. 開催場所：Zoom 形式
- III. 出席者：椎原正次、板倉宏昭、鄭 年皓、西口宏美、石田修一、今井正文、江口翔一、川中孝章、田畑智章、水上祐治、三森八重子、稲永健太郎、上西啓介、上原 衛、金子勝一、佐藤 修、東海詩帆、中井秀樹、成川忠之、林 誠、堀江育也、松本慎平、柳田義継、山下洋史、吉田健一郎、松岡公二、松丸正延
記録者：柳田義継（敬称略）
- IV. 審議事項
 1. 2024 年度第 1 回議事録の確認(江口)：資料の通り説明され了承された。
 2. 会員の入退会について(江口)：資料通り説明され了承された。2024 年 9 月 13 日現在、正会員入会希望者 1 名、学生会員入会希望者 7 名、正会員退会希望者 3 名、学生会員退会希望者 2 名で、会員構成は正会員 477 名、学生会員 176 名、特別会員 3 名となった。
 3. 第 73 回全国研究発表大会の準備状況について(松本)：第 73 回全国研究発表大会の準備状況について説明され了承された。大会場所は広島工業大学、開催日は 12 月 7 日(土)、8 日(日)となっている。統一論題は「技術の民主化と経営システム」、基調講演は武村達也氏にお願いしている。今後、審議が必要になった場合は、慣例に従って電子メールでの審議を行うことが提案され、承認された。
 4. 第 74 回全国研究発表大会について(水上・川中)：第 74 回全国研究発表大会について説明され承認された。大会場所は東京大学、開催日は 5 月 31 日(土)、6 月 1 日(日)を予定している。実行委員長は川中孝章理事である。統一論題は「ものづくり・コトづくり・経営システム(仮)」を予定している。大会開催までのスケジュールは、例年通りである。
 5. 役員選挙について(川中)：役員選出委員について提案され、承認された。役員選挙に関するスケジュールについて説明があり承認された。今後、大きな変更が必要になった場合は電子メールでの審議を行うという点、軽微な変更等については会長と委員長に一任するという点がそれぞれ提案され、承認された。
 6. 横幹連合・コトづくりコレクションの推薦(川中)：横幹連合・コトづくりコレクションの推薦について説明された。日本経営システム学会として「暗黙知と形式知による知識創造」を推薦したい旨の提案があった。推薦論文の執筆について、会長からいくつかの確認があった後に、承認された。
 7. IJAMS の J-STAGE 公開作業における業者利用について(石田)：IJAMS の J-STAGE 公開作業を業者に委託することが提案された。リードタイムや料金について説明があり、委託することが承認された。
- V. 報告事項
 1. 第 72 回全国研究発表大会収支報告(吉田)：第 72 回全国研究発表大会の説明があり、参加者は 131 名であったことが報告され、大会の収支報告が了承された。
 2. 第 72 回全国研究発表大会「学生研究発表優秀賞」について(鄭)：理事会の電子メールの審議を経て、2 名が学生研究発表優秀賞の受賞者に決定したことが報告された。
 3. その他①ゆうちょ銀行口座開設について(田畑)：ゆうちょ銀行の口座開設のための準備状況が報告された。
②日本経済学会連合の英文年報発行について(椎原)：日本経済学会連合の英文年報刊行のために、経済学会連合より編集委員と執筆委員の推薦依頼があった。それぞれ板倉先生・石田先生を推薦した旨、報告があった。

2024 年度第 3 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2024 年 12 月 7 日（水） 10 時 30 分～11 時 45 分
- II. 開催場所：広島工業大学 五日市キャンパス 新 4 号館 211
- III. 出席者：椎原正次、鄭年皓、西口宏美、石田修一、今井正文、川中孝章、後藤智、田畑智章、永松陽明、深澤琢也、水上祐治、三森八重子、村山誠、上原衛、奥井秀樹、金子勝一、佐々木桐子、曾我寛人、谷崎隆志、中井秀樹、堀江育也、松本慎平、毛利進太郎、柳田義継、山下洋史、松丸正延 記録者：柳田義継(敬称略)
- IV. 審議事項
 1. 2024 年度第 2 回議事録の確認(椎原)：資料の通り説明され了承された。

2. 会員の入退会について(椎原):資料の通り説明され了承された。2024年12月4日現在、正会員入会希望者11名、学生会員入会希望者43名、正会員退会希望者3名、学生会員退会希望者6名で、会員構成は正会員485名、学生会員213名、特別会員3名となった。
3. 第73回全国研究発表大会の準備状況について(松本):第73回全国研究発表大会の準備状況について説明され了承された。配送業者による予稿集の到着遅延が発生したが、対応可能な範囲である。発表件数は一般40件、学生50件の90件で、事前参加申し込み数は135名であることが報告された。
4. 第74回全国研究発表大会について(川中):第74回全国研究発表大会について説明され了承された。大会場所は東京大学本郷キャンパス、実行委員長は川中孝章理事である。統一論題は「ものづくり・コトづくり・経営システム」を予定している。大会開催までのスケジュールは、例年通りである。開催日は5月31日(土)、6月1日(日)を予定しているが、学内行事との関係から、2025年の1月~2月に確定のうえ決定し、2月のJAMS NEWSでお知らせする予定である。東京大学での実施が困難になった場合、大会委員長の水上先生の日本大学生産工学部で大会を実施することも検討している。日程・開催場所の調整については、大会委員長と会長に一任することになった。別の選択肢を検討する場合には、必要に応じて電子メールでの審議を行うということが併せて承認された。
5. 第75回全国研究発表大会以降の開催校について(佐々木):第75回全国研究発表大会以降の開催校について説明された。第76回大会(2026春)を東京都市大学(大会実行委員長:岡田公二先生)で開催について提案があり承認された。なお、椎原会長より、大会開催校の会場費についての確認があった。第75回(2025秋)と第78回(2027春)の開催校に関して、ご推薦をお願いしたい旨の依頼があった。
6. 会員資格確認について(椎原):当学会は、会員の権利を整備してきた。そのため、学会誌に掲載予定の論文において、会員資格のない著者が含まれるような場合には、該当論文の掲載を延期できることが承認された。また、大会実行委員会、表彰委員会、編集委員会において、会員資格を確認することが要請され、申込時に会員資格を確認するような工夫を導入することになった。さらに、全国研究発表大会における学生研究発表優秀賞について、大会終了時点に入会手続きが完了していない場合の対応を内規に明記するよう依頼があり承認された。
7. 著作権管理委託著作物リスト(AI利用)の更新について(椎原):資料I-7の通り、著作権管理委託著作物リストの更新について説明があった。著作物の利用方法のうち、「②デジタル」は従来通り認めない、新規に追加される「④AI」についても認めないことにする旨提案があり、了承された併せてIJAMSの電子版を追加する旨も提案があり了承された。

V. 報告事項

1. 総会議事録について(椎原):資料の通り報告され、了承された。
2. ゆうちょ銀行の口座開設について(田畑):口座開設の手続きを進めることが報告された。
3. 横幹連合の次期役員候補推薦について(椎原):資料の通り説明があり、推薦については会長に一任することが報告された。
4. 『英文年報』45号編集委員および執筆委員の選出について(椎原):日本経済学会連合の『英文年報』45号編集委員および執筆委員の選出依頼があった。過去、IJAMSの編集委員に依頼していることから、編集委員は板倉先生、執筆委員は石田先生を推薦することが報告された。
5. 役員選挙について(川中):役員選挙について、12月13日(金)消印有効で候補者を募っている。現在の応募状況について報告があり、候補者の推薦をお願いしたい旨の依頼があった。
6. Zoomのライセンスについて(今井):学会でZoomのライセンスを2つ所有しているため、各種委員会や支部研究会で活用して頂きたい旨の依頼があった。

ヒューマンリソース(HR)研究部会のお知らせ

ヒューマンリソース(HR)研究部会2024年度第5回研究部会(第153回)を開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時:2025年3月15日(土) 15:00-17:00

開催場所:ZOOMによるオンライン会議形式

発表予定者:調整中

連絡先(幹事):金子勝一(山梨学院大学) Tel.055-224-1337 E-mail:kaneko.shoichi@c2c.ac.jp

研究部会 Web ページ: <http://www.jams-web.jp/information/secthr2024.html>

経営ネットワーク研究部会のお知らせ

経営ネットワーク研究部会 2024 年度第 2 回研究部会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時：2025 年 3 月 16 日（日）13:00～16:40

開催場所：東京都市大学横浜キャンパス 横浜キャンパス 3 号館 2 階 32G 教室

〒224-0015 神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3 丁目 3-1

アクセスマップ< <https://www.tcu.ac.jp/access/> >

※日曜日は休校日のため、正門守衛所にお立ち寄り下さい。

発表予定者：

13:00-13:30 (1) 日出間健, 岡田公治 (東京都市大学)

「価値創造プロセスに着目した ESG 経営の企画・実行手順に関する検討」

13:30-14:00 (2) 柳橋航太, 岡田公治 (東京都市大学)

「ビジネスモデル変革構想段階における企業間連携構築に向けたパートナー企業視点型シミュレーションモデルの構築」

14:00-14:20 (3) 潘達, 岡田公治 (東京都市大学)

「企業の経営施策の違いが電気自動車の販売台数に与える影響のシステムダイナミクスモデリング」

14:20-14:40 休憩

14:40-15:10 (4) 柳田義継 (横浜商科大学)

「指定都市における地域ポータルサイトの状況と分類」

15:10-15:40 (5) 仲野友樹 (千葉商科大学)

「ガバメントクラウドの推進状況に関する要因分析」

15:40-16:10 (6) 櫻井聡 (千葉商科大学) 柴田典子 (横浜市立大学)

「オープンデータ利活用のための分析プロセスの提案ー北海道観光客需要予測ー」

16:10-16:40 (7) 藤崎晴彦 (横浜市立大学)

「大規模言語モデルを用いた「指定都市」における総合計画分析による課題明確化」

問い合わせ先：ご参加の際は、仲野までご連絡いただけますと幸いです。

経営ネットワーク研究部会幹事/千葉商科大学 仲野友樹 nakano@cuc.ac.jp

研究部会 Web ページ <https://www.jams-web.jp/information/sectmn2024.html>

経営モデル研究部会のお知らせ

経営モデル研究部会 2024 年度第 4 回研究部会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時：2025 年 3 月 29 日（土） 15:00-17:00

開催場所：Zoom によるオンライン会議形式

発表予定者：

(1) 「横浜市 18 区の建築業者の分布と市場規模に関する一考察：密度依存理論における密度の定義とその効果検証」 服部恭典 (日本大学), 水上祐治 (日本大学)

(2) 調整中です。

連絡先：田畑 智章 (東海大学) TEL.03-3441-1171 (代表) /E-Mail:tabata@tokai-u.jp

// :金子 勝一 (山梨学院大学) TEL.055-224-1337/E-Mail:kaneko.shoichi@c2c.ac.jp

研究部会 Web ページ <http://www.jams-web.jp/information/sectmm2024.html>

日本経営システム学会 研究発表申込書

2025年度 第74回全国研究発表大会

発表種類 (研究、部会) (発表種類のいずれかを○でお囲み下さい)

発表セッション区分 (一般セッション、学生セッション) (区分のいずれかを○でお囲み下さい)

口頭発表者会員種別 (正会員、学生会員) (会員種別のいずれかを○でお囲み下さい)

会員連絡先

| | | | |
|-------------|-----|-----|--------|
| 会 員 名 | | | |
| 所 属 | | | |
| 住所 (勤務先・自宅) | 〒 | | |
| 連 絡 先 | TEL | FAX | E-mail |

論題および発表者

| | | |
|--------------------------|----------|--------------|
| 論 題 | | |
| ふりがな 発表者氏名 (所属) | 1 () | 2 () |
| 当日の口頭発表者には*を付す | 3 () | 4 () |
| 研 究 部 会 名 (研究部会発表の場合) | | 代表者名: () |

発表要旨 (200字以内・ワープロプリント貼付可)

| | | | | | |
|-----------------|--|--|--|--|--|
| | | | | | |
| キーワード (必ず記入) | | | | | |

- 注：1) 大会プログラムは、この申込書のキーワードおよび発表要旨により編成いたします。
 2) プログラム、論文集目次の論題および口頭発表者・連絡者は申込書の記載どおりに掲載いたしますので、明確に楷書にてご記入下さい。(ワープロプリント貼付可)
 3) 論文集原稿締切日までに間に合わない場合は、プログラムに掲載され、発表時間も確保されておりますが発表取り消しとしますので、ご了承ください



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-20-3 パラードハイム 703
 TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
 E-Mail: keieisys@jams-web.jp